

平成29年度 舞岡小学校「豊かな心の育成」推進プラン

中期学校経営方針・「豊かな心」達成目標

道徳の時間はもとより、各教科等の授業を含む様々な教育活動において、自他を大切に
にする心情や態度を育てている。

児童(生徒)の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

校庭に面した川などの豊富な自然環境の中、のびのびと生活している。地域からの協力
も得られ、地域の行事も盛んで、人とのかかわりがもてる。年間を通じての縦割り班活動
で異学年交流をしている。子ども達は、素直で従順だが、気持ちを伝え合いお互いを理解
し合う力を課題としている。

「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・全教育活動を通して道徳教育の充実を図る。
- ・縦割り活動の充実を図り、異年齢集団活動を通し、思いやりの心や協力する心を育てる。
- ・家庭や地域との連携を図り、多くの人と関わることで、コミュニケーション力を高める。

指針1 「道徳の時間」の充実

- ・保護者に向けて、全学級が年1回以上道徳の授業公開をする。
- ・道徳教育について、家庭・地域に発信する。

学校だより、学年だより等にて家庭・地域に発信し、意識の啓発を図るとともに、連携
して子どもを育み、家庭・地域の指導力を道徳の時間に生かす。 【視点1】

指針2 体験活動の充実

- ・宿泊体験学習や校外学習等を充実させ、体験を通して多くのことを学んでいくことを大
切にする。
- ・縦割り活動やきょうだい学年活動など異年齢活動を充実させる。
縦割り班などで異学年の児童が意欲的に交流してふれあうことを通して、優しさや思い
やりの心を育てる。 【視点3】
- ・体験的な学習がより充実するように、地域の方への協力を図る。

【視点4】